

Logitech ポータブル DVD ユニット

LDR-PWA8U3CLシリーズ

セットアップガイド

このたびは、ロジテックのポータブルDVDドライブユニットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。このセットアップガイドでは本製品の導入手順と基本操作について説明しています。次ページの「取り扱い上のご注意」と併せて事前によくお読みください。

パッケージ内容の確認

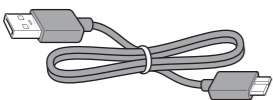
はじめに箱の中に以下のものがあることを確認してください。

□ DVDドライブ本体

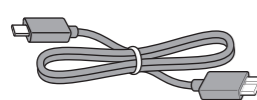


□ USBケーブル

・microB—Type A (約55cm) 1本



・microB—Type C (約55cm) 1本



□ ソフトウェアライセンスシート

※製品 / 付属品のイラストは実際の製品と異なる場合があります。
※お使いのパソコンによっては、USB バスパワー供給が不足する場合があります。電力供給が不足する場合は、AC アダプタ (別売り) が必要です。別売り AC アダプタ「LA-10W5S-10」をご購入ください。

最大書き込み / 読み込み速度

※ 下記の書き込み速度には、その速度に対応したディスクが必要です。
※ 8cm ディスクでも使用可能です。
※ 記載速度は USB 5Gbps (USB3.2[Gen1]/USB3.1[Gen1]/USB3.0) 接続時のドライブの最大速度です。

対応ディスク	最大書き込み速度	最大読み込み速度
DVD-RAM ※1	5 倍速	5 倍速
M-DISC (DVD) ※2	4 倍速	8 倍速
DVD+R DL 2 層	6 倍速	8 倍速
DVD-R DL 2 層	6 倍速	8 倍速
DVD+R / DVD-R	8 倍速	8 倍速
DVD-RW / DVD+RW	6 倍速 / 8 倍速	8 倍速
DVD-ROM	-	8 倍速
CD-R / CD-RW	24 倍速	24 倍速
CD-ROM	-	24 倍速

※1 RAM2 ディスクは読み込みのみで、書き込みはできません。カートリッジに入った DVD-RAM ディスクはカートリッジから取り出した状態で使用する必要があります。

※2 M-DISC について
「M-DISC」は米 Millenniata 社が開発した、長期記録保持用メディアです。通常の DVD メディアと比べ、日光、温度、湿度による経年劣化の影響を受けづらく、長期的なデータ保存 / 読み込みが可能となります。データ書き込みソフトでデータ保存をして頂くだけで、長期間、読み込み可能なメディアを作成する事ができます。

※長期記録保持メディア、M-DISC は、Millenniata 社が開発したものです。
※「M-DISC」は別途用意して頂く必要があります。

ハードウェア仕様

インターフェース	USB 5Gbps (USB3.2[Gen1]/USB3.1[Gen1]/USB3.0)	
対応メディア	DVD/CD/M-DISC	
環境条件	動作時	温度 10°C~35°C
		相対湿度 20%~80% (但し、結露なき事)
	保管時	温度 -10°C~50°C
		相対湿度 10%~90% (但し、結露なき事)
イジェクトボタン	あり	
アクセス LED	あり	
設置方向	水平	
外形寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	138 x 14 x 133mm (本体のみ、突起部を除く)	
質量	230g (本体のみ)	
ディスクローディング方式	トレイ方式	
CPRM	対応 ※	

※CPRM 技術で保護されたディスクの複製はできません。
※CPRM 対応のメディアを再生する場合は、別途 CRRM に対応した再生ソフトが必要になります。

各部の名称とはたらき

前面部

アクセス表示ランプ

本製品に対してアクセスが行われると点灯します。

イジェクトボタン

トレイの取り出しに使用します。

強制イジェクトホール

「強制イジェクトホールを使用した取り出しについて」をご参照ください。

背面部

電源コネクタ

USBケーブルの供給電力だけで動作しない場合は、別売のACアダプタのプラグを接続します。

USB Micro-B コネクタ

付属の USB ケーブルでパソコン本体の USB ポートと接続します。

セキュリティロック機構

本製品を外部へ持ち運ばれないようにします。別売りのケンジントロックを接続します。

※スロット(穴)のサイズ:7×3mm
※シリンダ/ダイアルタイプのセキュリティロックをご使用の場合、本製品の高さよりも径の小さなシリンダ/ダイアルを選択してください。
※スロットサイズが対応していないも、機種によってスロット内部の奥行きが対応しない場合がございます。

本製品の取り扱いについて

■ディスクのセットと取り出し

ディスクをセットするときは本製品の電源が ON になっている状態でイジェクトボタンを押してトレイを引き出します。タイトルが印刷されている面を上にしてディスク中央の穴をトレイの中央部にはめて、トレイを押し込みます。



イジェクトボタン

※8cm ディスクも同じ方法でセットと取り出しが可能です。

※ディスクを取り出す際は、本製品が「動作中でないことを「アクセス表示ランプ」で確認して、本製品から取り出しを行ってください。(パソコン側の操作は必要ありません。) Mac OS 環境ではマウントされているディスクのアイコンをゴミ箱に入れるか、Finder 上から取り出しを行ってください。

※ディスクの回転が完全に停止してから取り出しを行ってください。

※本製品は名刺タイプなどの規格外のディスクには対応していません。これらのディスクは使用しないでください。

※その他、ディスクの取り扱い上のご注意は裏面の「取り扱い上のご注意」を必ずご確認ください。

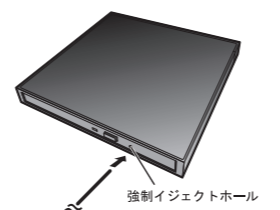
■強制イジェクトホールを使用した取り出しについて

何らかの理由でディスクが取り出しできなくなったときは、強制的にトレイを排出させる事ができます。

排出方法

本製品から USB ケーブル、AC アダプタ (接続している場合) を取り外し、本製品が通電していない事を確認し、強制イジェクトホールに、伸ばしたクリップ等、細長い棒を挿し込みます。強く押すとトレイが排出されますのでディスクを取り出し、トレイを再び閉じます。

※何かに引っかかり排出されない場合は修理をご依頼ください。



強制イジェクトホール

■設置時の注意

本製品はゴム足が貼られている面を下にして水平に設置してください。また、適切に転落・引き抜け防止措置をとってください。

※本製品が動作している状態での転落や、コネクタ類の引き抜けは故障・データ消失の原因となります。

■使用上の注意

- 本製品にディスクを入れたまま移動したり、傾けたりしないでください。本製品やディスクを破損します。
- 本製品天面を強く押さないでください。トレイが開閉しなくなります。また、変形して故障の原因になる場合があります。
- 動作中に本体の天面を持つたり、押ししたりすると書き込み・読み込みエラーや本製品の故障の原因となりますのでおやめください。

パソコンに接続する

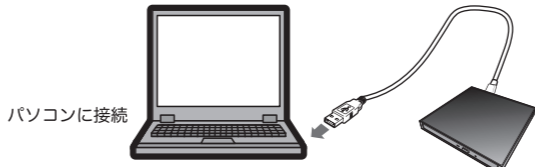
① 本製品はまだ接続しないでください。

② 「エクスプローラ」を開き、「エクスプローラ」左側にある「PC」を選択します。



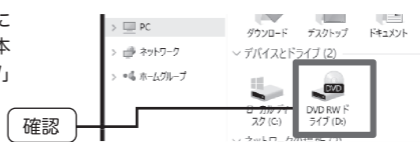
③ 付属の USB ケーブルで本製品をご使用のパソコンに接続します。

※ ご使用のパソコンの USB ポートの形状に合った USB ケーブルをご使用ください。



パソコンに接続

④ 「エクスプローラ」の「PC」内にある「デバイスとドライブ」に本製品のアイコンが「DVD-RW」ドライブとして追加されます。



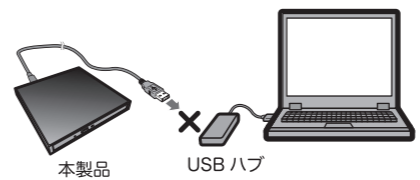
確認

！パソコンから認識されない時は ...

本製品がパソコンから認識されない場合、以下の点をご確認ください。

○ご使用のパソコンの USB ポートに直接接続してください。本製品は USB ハブを介しての接続には対応していません。

バスパワーの USB ハブでは供給電力が足りず、本製品を使用できません。たとえセルフパワーのハブであっても、USB ドライバの読み込み等の問題により、正しく認識されない場合があります。



本製品

USB ハブ

○接続先の USB ポートを変えてお試しください。ご使用のパソコンの USB ポート給電能力が不足している場合、接続先のポートを変える事で認識される事があります。



別の USB ポートに接続

！ACアダプタ(別売)について

お使いのパソコン環境によっては、USB バスパワー供給の電力が不足する場合があります。不足する場合は、別売りの AC アダプタが必要です。AC アダプタをご使用の場合は、本製品をパソコンに USB 接続する前に、電源コンセントに AC アダプタを接続し、本製品の電源コネクタに繋いでください。



パソコンに接続

AC アダプタ (別売)

電源コンセントに接続

製品名：「LA-10W5S-10」

別売りの AC アダプタは、弊社ウェブサイト「ロジテックダイレクト」よりお求めください。

<https://www.pro.logitech.co.jp>

- USBバスパワーでご利用中にACアダプタを接続すると接続が一度解除されてから、再度認識されます。
- 指定のACアダプタ以外使用しないでください。感電や火災、故障の原因となります。

ソフトウェアについて

本製品は、DVD/CD 書き込み・音楽データの作成ができるソフトウェアをダウンロードしてご使用いただけます。

インストール方法につきましては「ソフトウェアライセンスシート」をご参照ください。なお、ソフトウェアの詳細な説明はソフトウェア活用ガイドの「Power2Go ランチャー (新規タスクウィンドウ) の使い方」をご参照ください。

Power2Go for DVD

ソフトウェア Power2Go for DVD 使用上の注意

※ソフトウェア「Power2Go」の詳細な使用方法についてはソフトウェア内の「ヘルプ」ファイルをご参照ください。

※ソフトウェアの機能・画面・仕様は予告なく変更する場合があります。

※表示される項目は実際と異なる場合があります。

※ソフトウェアは弊社向けにカスタマイズしたものです。市販されている同タイトルのソフトウェアとは機能・画面・仕様が異なる場合があります。

※DVD ディスクにはラベルを貼付しないでください。ディスク回転のバランスが悪くなり、読み込み/書き込み時のトラブルの原因になる事があります。

システム要件

対応 OS※1	Windows 11/10 ※ 2024 年 1 月時点
対応パソコン	USB Type-A/Type-C ポートを搭載した Windows パソコン
画面解像度	1024 X 768 ピクセル 16 ビットカラー以上
メモリ	1GB 必須 (2GB 以上 DDR2 以上推奨)
CPU	Pentium 4 2.4GHz 以上、 または AMD Athlon 64 2800+ 1.8GHz 以上
HDD 空き容量	10GB 以上 (20GB 推奨)
VGA	Intel 945 GM 以上 / 64MB-VRAM 以上

※1 対応 OS はいずれも日本語 OS に限ります。

※ソフトウェアを使用してディスクをコピーする場合は、コピー元のディスクと同じ空き容量が追加が必要です。

※上記条件を満たした場合であっても、全てのパソコンでの動作を保証するものではありません。

体験版ソフトウェアについて

本製品では下記の体験版ソフトが付属しています。体験版ソフトウェアは MediaSuite 10 for DVD Vol31 に組み込まれた形でインストールされます。

CyberLink PowerDirector LE (動画編集)

本格的な動画の編集、オリジナルムービーが作成できるソフトウェアです。

CyberLink PhotoDirector LE (写真編集 / 管理)

幅広いカメラの RAW ファイル形式に対応した写真管理ツールです。レタッチ、補正やエフェクト機能を使用して写真編集が可能です。

※体験版はご使用いただける機能が限られております。全ての機能をご使用になりたい場合は、有償でアップグレードする必要があります。

Macでご使用の場合

- ・本製品はmacOS 10.12以降、Intel製CPUおよびApple Silicon、USBポートを搭載する次のMacでご使用いただけます。macOS Sonoma 14、macOS Ventura 13、macOS Monterey 12、macOS Big Sur 11、macOS Catalina(10.15)、macOS Mojave(10.14)、macOS High Sierra(10.13)、macOS Sierra(10.12)ただし、ダウンロードいただけるソフトウェアはmacOSではご使用いただけません。
- ・DVDの再生や書き込みには市販のソフトウェアまたはmacOSに搭載されている機能をご使用ください。
- ・macOSでは、デジタル放送で録画したディスク(CPRM)の再生は行えません。また、DVDレコーダーで録画したディスクの編集(VR)はできません。
- ・macOSでご使用の場合は、DVD-RAMへの書き込み、読み込みには対応していません。

Chrome OSでご使用の場合

- ・本製品は読み込み専用でご使用いただけます。読込可能なファイル形式については Chromebook の仕様をご確認ください。
- ・ダウンロードいただけるソフトウェアは Chrome OS ではご使用いただけません。

次ページもお読みください

